

# 2023 ズバリ! 的中



# 世界史

## 同志社大学

### 古代朝鮮史に関する空欄補充がズバリ的中

#### 入試問題

2月9日実施 学部個別日程  
〔 I 〕 設問1

#### 世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問1～9に答えなさい。(50点)

1980年代末、新羅の故地である韓国の慶尚北道で、6世紀初めにつくられた新羅の二つの石碑が発見された。数百字におよぶ漢字が刻まれたこれらの石碑は、新羅の歴史を伝えるとともに、東アジア世界における漢字文化の伝来のあり方を考えるうえでも興味深い事実を示している。

隋・唐という超大国の存在を前提にして、周辺諸国が漢字、儒教、漢訳仏教、律令といった中国文化を取り入れていくなかで東アジア文化圏とも呼ぶべき地域世界が形成される。かつて、こうした中国文化の周辺諸民族への波及において中国王朝との冊封体制が介在したことが強調された。冊封体制は、中華思想と王化思想を前提にしつつ、近代以前の中国の二つの政治支配形式である封建制と郡県制のうち、漢代に部分的に復活させた前者を異民族の国家に適用し、中国皇帝と諸民族の首長との間に官職・爵位の授受を媒介にして結ばれる関係と説明される。中国を中心とした政治圏である冊封体制とそれを支える政治思想にもとづいて東アジア文化圏が形成され、漢字をはじめとする中国文化の伝播もこうした政治的關係によって実現されるとみなされてきた。しかし、周辺諸民族の中国文化の拡大と受容は、かならずしも中国王朝と周辺国との二国間関係ではとらえきれず、むしろ、周辺諸民族相互間の政治關係が軽視できない位置を占めていたことが指摘されるようになってきている。こうした点について、朝鮮半島の歴史的展開を踏まえながら見ていこう。

前2世紀の朝鮮半島では、北方の匈奴に境界を接していた戦国の七雄の一つである ( a ) の影響下にあった衛満が西北部に衛氏朝鮮をひらいたが、漢の武帝によって滅ぼされ、漢は朝鮮半島に ( b ) など4郡をおいた。前1世紀ごろ中国東北部南部に興った高句麗が4世紀はじめに南下し、( b ) などを滅ぼして朝鮮半島北部を支配する。また、南部の韓族が馬韓・弁韓・辰韓の三韓と呼ばれる小国家群を興すと、中国勢力は次第に後退した。その後、南部で統一を

#### 河合塾

大学受験科 基礎シリーズ  
世界史 演習  
第6講 3【1】

第6講

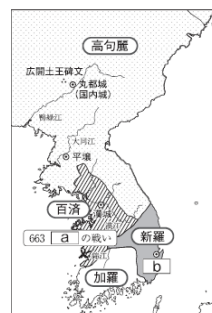
③ 朝鮮・雲南・チベット・日本

〔1〕 朝鮮・中国東北地方

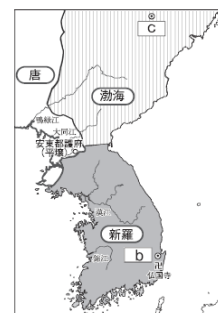
前漢の武帝が東アジアの国際秩序を築いてまもなく、紀元前後に中国東北部に高句麗が興った。この国は、前漢の武帝が衛氏朝鮮を滅ぼしたのちに設置していた ( 1 ) 郡 (中心は現在の平壤付近) を4世紀初めに滅ぼし、朝鮮半島の北部を支配した。一方、南部では多数の部族連合国家が分立して、馬韓・弁韓・辰韓の三韓が形成され、4世紀には馬韓が統一されて ( 2 )、辰韓が統一されて新羅となり、それぞれ勢力を伸ばしていった。当時の日本と密接な関係をもっていたといわれる南部の加羅 (加耶) 諸国はしだいに衰え、やがて朝鮮半島は、高句麗・ ( 2 ) ・新羅の3国が鼎立する三国時代となった。

やがて新羅が唐と結んで ( 2 ) と高句麗を滅ぼし、ついで唐の勢力を退けて676年に朝鮮半島の大半を初めて統一した。 ( 3 ) を都とした新羅は、唐の文化的影響のもとに仏教を受容して仏教国家として繁栄した。仏教建造物としては ( 3 ) 近郊に建立された ( 4 ) が知られる。また、新羅は ( 5 ) 制と呼ばれる氏族的身分制度を堅持していた。

一方、中国東北地方では、7世紀末に大祚榮が高句麗の遺民や靺鞨人を率いて ( 6 ) を建国した。 ( 6 ) では唐の官僚制や都城の制を受容し、上京竜泉府が造営された。日本とも通交するなど「海東の盛国」として繁栄したが、遼を建国した耶律阿保機によって10世紀前半に滅ぼされた。



三国時代  
a ……日本の戦い…日本が唐・新羅の連合軍に敗れた戦い  
b ……新羅の都



新羅と渤海  
c ……渤海の都

進めた百済、新羅に、高句麗を加えた三国が勢力を争った。この時代を朝鮮における三国時代と呼ぶ。高句麗は、半島への足掛かりを失った中国北朝としばしば交戦したが、( c )とも呼ばれる好太王の時代に最盛期を迎え、朝鮮南部の経営にも積極的にのりだした。三国の関係は、たがいに対抗し、ときに同盟関係を結ぶなど、情勢に応じて変化した。そして自国の立場を優位にするために中国の北朝・南朝に朝貢使節を送り、冊封を受けて勢力の拡大を目指した。また、中国から儒教や漢文、仏教などの文化を積極的に取り入れた。さらに、当時ヤマト政権による統一が進んでいた倭国と連携したり覇を争ったりしていた様子が(6)中国の史書をはじめとする史料に記載されている。

隋、次いで唐はともに、その進出を恐れた高句麗に大軍を送ったが、高句麗はこの侵攻を撃退した。しかし唐と結んで勢力を伸ばした新羅が百済を滅ぼし、次いで日本の援軍を得た百済復興軍を663年に( d )で破ると、さらに高句麗を滅亡させた。その後、唐の勢力を排除して統一国家を樹立した。この統一された新羅はあらためて唐の冊封を受け、中央集権体制を築くとともに、( e )と呼ばれる独自の身分制度によって貴族中心の社会秩序を整えた。また仏教も保護され、首都である( f )には仏国寺などの寺院が建立されるなど、(7)仏教文化が栄えた。

設問1 文中の空欄( a )～( g )に入る最も適切な語句を次の選択肢1～4のうちから一つ選び、解答欄I-Aに記入しなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

- |              |             |           |        |
|--------------|-------------|-----------|--------|
| (a) 1. 燕     | 2. 韓        | 3. 魏      | 4. 齊   |
| (b) 1. 帯方郡   | 2. 南海郡      | 3. 日南郡    | 4. 楽浪郡 |
| (c) 1. 王建    | 2. 桓公       | 3. 広開土王   | 4. 文公  |
| (d) 1. 洪景來の乱 | 2. 赤壁の戦い    |           |        |
|              | 3. クラス河畔の戦い | 4. 白村江の戦い |        |
| (e) 1. 骨品制   | 2. 三長制      |           |        |
|              | 3. 猛安・謀克制   | 4. 両班     |        |
| (f) 1. 開城    | 2. 漢城       | 3. 慶州     | 4. 平壤  |
| (g) 1. 後梁    | 2. 東晋       | 3. 北魏     | 4. 北齊  |